

# 第340回 増尾城跡公園と史跡めぐり

6K

日時 H24年2月9日(金) 9時45分 5分前には受付終了下さい。

集合場所 東武野田線 新柏駅下車東出口 徒歩10分の永楽台公園 役員が旗を持ち誘導します。

○ 役員の最終切上げ時間…上り 新柏駅 9時33分着

(コース) 永楽台公園 (えいらくだい) 長屋門・法林寺 増尾城跡公園 (色紙のみ 休憩(10分)か城跡地敷等を選択)

→ 増尾城跡総合公園 (昼食・休憩) 広幡八幡宮 → 増尾駅 (解散) 14時前

## 染谷家 長屋門 (柏市景観重要建物)

建築年代は不明ですが、江戸時代中期に建築されたと伝えられる、伝統的建築物。屋根は寄棟銅板葺で当初は茅葺屋根であった。

(注意 長屋門より中には入れません)

## 法林寺

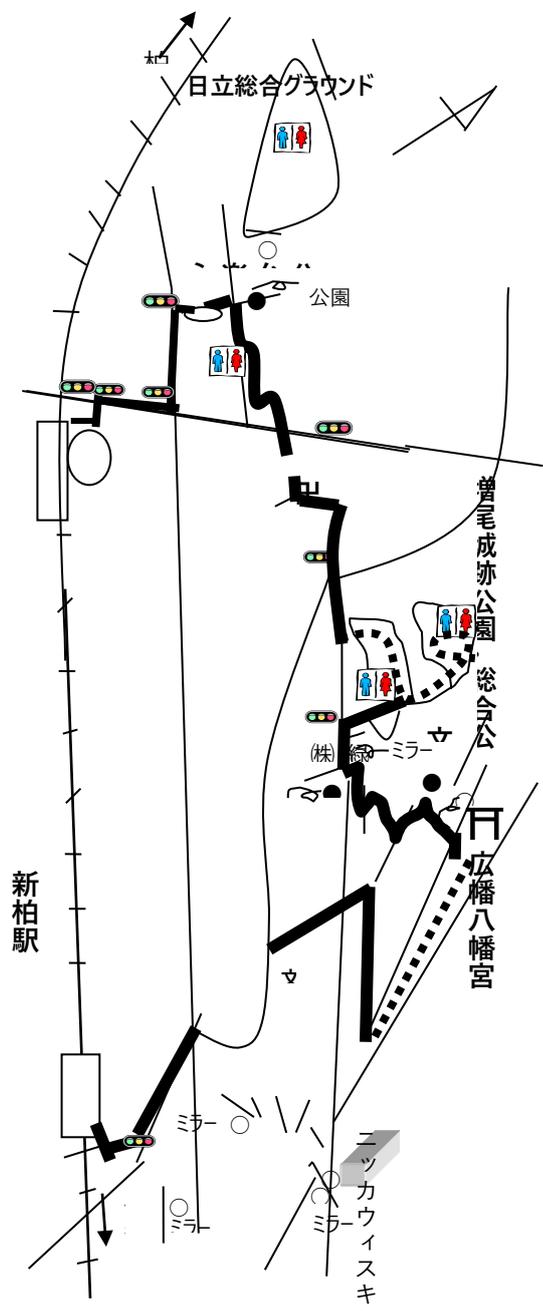
真言宗豊山派。慶長3年(1650年)10月創建。

## 法林寺の大銀杏

樹齢400年、高さ30m、根本の太さ14m30cmの雌株で、元中6年(1839年)、越後の比丘尼(びくに)が托鉢の途中、この寺に一夜の宿を求めたので、一室を与えてなしたところ、翌朝出立の際一粒の銀杏を取り出し“この実を撒くように”と行って立ち去った。この実が成育し現在のような大木になったとつたえられている。

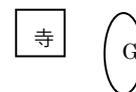
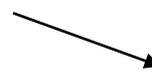
## 増尾城跡公園

相馬氏の居城で城主は相馬泉五郎候であると伝えられてい



妙見堂跡

るが、しかし、この城跡を見ると中世の頃の関東平野のほ  
かの土城と形式が同じであること氏の守本尊である妙見社  
が存在する事などから、中世の相馬氏の城館であることは  
明らかである。



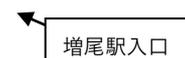
### 妙見堂跡（妙見信仰）

平安時代に現世利益を願う妙見信仰が広がり、中世には  
武士の軍神として信仰を集めた。



### 広幡八幡宮

天保年間に作られた本殿の基礎の石垣は桃山時代の形式を  
今に留めている貴重なもので、本殿の周囲には、御祭神の  
事跡が刻まれている。境内は柏市の（みどりの保護区）に  
なっている。本殿の裏に指定文化財の弥生時代（宮根遺跡）



もあるが、現在は、立入禁止で入口による説明だけです。

下 見 : R5.12.21. (木) 晴れ 四宮・田中紀子・井上

誘 導 : 3班 (市大14～市大19) 四宮・岡沢 (加藤・原)

1班 (老大19～市大9) 田中紀子・柳川 (滝沢・田中礼子)

2班 (市大10～市大13) 井上・吉田 (美濃輪・井上グループ)

船橋市いきいき同窓会「歩こう会」